

第 11 章 名詞のまとめ

1) 与えられた意味になるよう、「父 أَبٌ」「兄/弟 أَخٌ」の語を適切な形にしてカッコ内に入れましょう。

- ① مُحَمَّدٌ عَبْدُ اللَّهِ. () اِسْمُ ムハンマドの父親の名はアブドゥッラーです。
- ② اَلْبُنْتِ. () لَيْسَ سَمِيرٌ サミールはその少女の兄ではありません。
- ③ ؟() هَلِ الْوَلَدُ مَعَ その少年は彼の父親といっしょにいますか？
- ④ .() هِيَ وِرَاءَ 彼女は私の兄のうしろにいます。
- ⑤ .() اُسْتَاذِي 私の教授は私の親友の父親です。

2) 次に挙げた語は複数形の非限定において二段変化になるものの例です。表の空欄を埋めましょう。(形容詞にもこのタイプのものがあることに注意すること。)

① 「رئيسٌ」(大統領、長)

		主格	属格	対格
単数	非限定	رئيسٌ		
	限定			الرئيسَ
双数	非限定			

	限定	الرئيسان		
複数	非限定			رؤساء
	限定			

① 「سعيد» (幸せな)

		主格	属格	对格
単数	非限定			
	限定		السعيد	
双数	非限定			
	限定			
複数	非限定	سعداء		
	限定			

3) 「عصا» 「قضايا» が無変化の名詞であることに注意して、与えられた日本語の意味になるよう、最初に挙げられた形容詞を適切な形にして、カッコに入れましょう。

طَوِيلٌ

①	.() حَصَلَ عَلَى عَصَا	彼は（一本の）長い棒を手に入れた。
②	.() رَمَى عَصَا	彼は（一本の）長い棒を投げた。
③	.() مَعَهُ عَصَا	彼は（一本の）長い棒を持っている。

صَعْبٌ

④	.() بَحَثَتْ فِي الْقَضَايَا	彼女はそれらの難しい案件について調べた。
⑤	.() فَهَمَّتِ الْقَضَايَا	彼女はそれらの難しい案件を理解した。
⑥	.() فِي الشَّرْقِ الْأَوْسَطِ قَضَايَا	中東には難しい案件がある。

4) 国籍や宗教的帰属（～教徒）を示す語の多くは、名詞としても形容詞としても使います。下の表現を見て、網掛けの語が形容詞として使われているのか、それとも名詞として使われているのか、判断しましょう。

① الصَّدِيقُ الْيَابَانِيُّ

② صَدِيقُ الْيَابَانِيِّ

③ صَدِيقَةٌ يَابَانِيَّةٌ

④ صَدِيقُ يَابَانِيَّةٍ